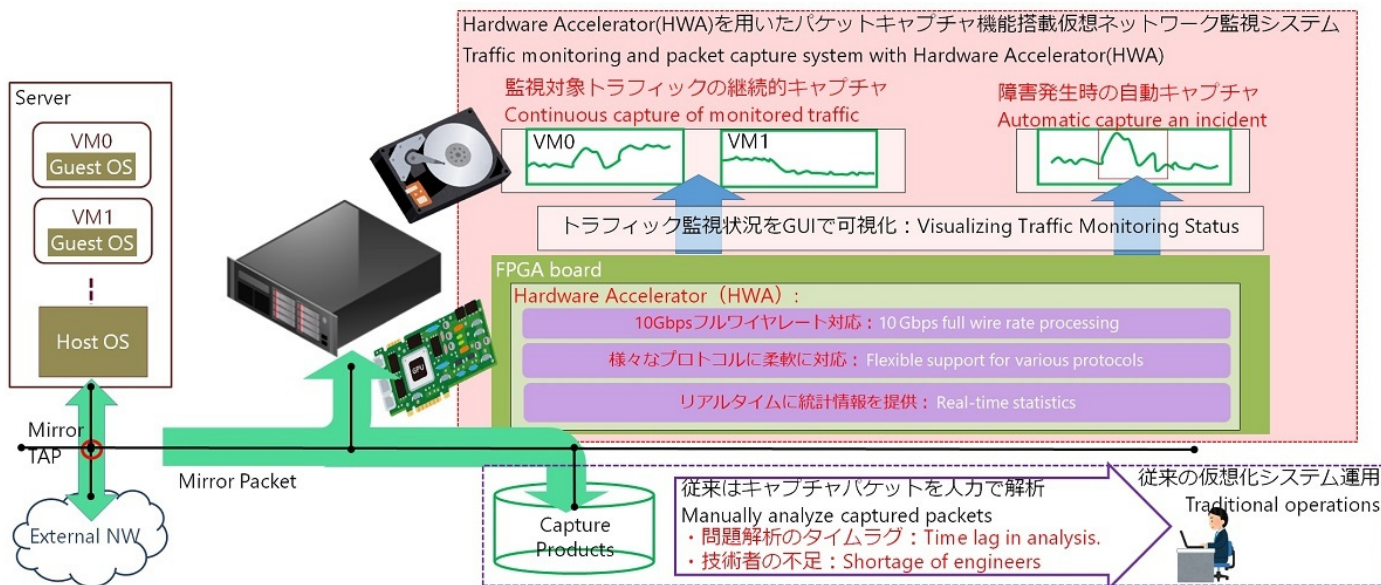




仮想化ネットワークの運用を効率化します

概要

仮想化ネットワーク上の複雑な構造を持ったパケットに対して、HW技術を用いたパケット処理とSWによる可視化技術を組み合わせたハードウェアアクセラレータ内蔵仮想化対応トラフィック監視システムで、トラフィックの可視化と特定フローのキャプチャを提供しネットワーク運用を容易にします。



特徴

- 10Gbpsワイヤレートでのトラフィック監視とインシデント検知
- 特定フローや障害発生前後のみの効率的パケットキャプチャ

利用シーン

- 仮想化されたネットワークの運用状況監視
- 監視対象のフローおよびインシデント発生時のパケットキャプチャ

今後の展開

- 100Gbpsのより高速なネットワークへの対応を開発中です。また顧客要望に合わせて検知できるインシデントや解析対象となるプロトコルの拡充を計画しています。

出展社

日本電信電話株式会社、NTTアドバンステクノロジー株式会社

問い合わせ先：
rdforum-scl-ml@hco.ntt.co.jp